

東武動物公園 ニュースリリース

遊 28-23 号
平成 29 年 2 月 16 日

植物エリア『ハートフルガーデン』拡張

彩り豊かな果樹と花木の新エリアが誕生!!

東武動物公園(東武レジャー企画株、埼玉県宮代町、社長:日置岳人)では、昨年 5 月に誕生した植物エリア『ハートフルガーデン』の魅力向上として、5 つ目のガーデン「パレットガーデン」を平成 29 年 4 月 1 日(土)にオープンします。

『ハートフルガーデン』は、一年草の花々はもちろん、毎年花を咲かせる宿根草やバラ、野菜の花など、多様な植物を鑑賞できる 4 つのテーマガーデン(ウェルカムガーデン、ローズガーデン、キッチンガーデン、キャンバスガーデン)からなる植物エリアです。

新エリア「パレットガーデン」は、大パノラマの花景色が広がる丘状の花壇「キャンバスガーデン」に隣接し、これまでになかった“果樹”と“花木”が皆様をお出迎えします。パレットに乗った様々な色が、キャンバスに新たな彩りを添え、更なる癒しの空間を描きます。

「パレットガーデン」は、果実の香りと「キャンバスガーデン」の花景色を眺めながら、休息や会話ができる憩いの場になります。ミカンやユズ、キンカンなどの柑橘果実をはじめ、ポポーやジューンベリーといった、あまり馴染みのない果実など、全 10 種の果樹に彩られます。

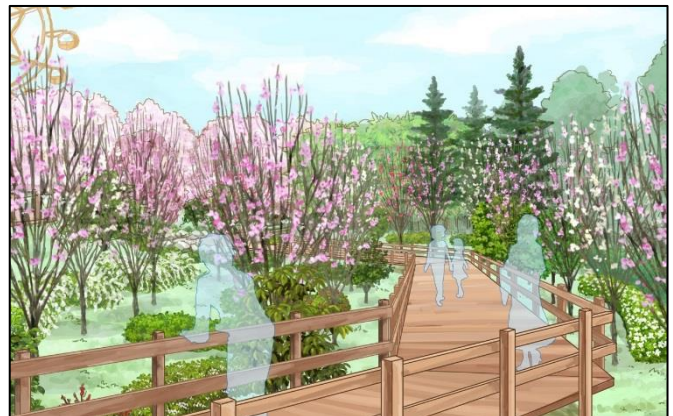
また、地面より 80 cm程の高さを付けた木道風デッキの散策路が設置されます。春にはハナモモやサクラをメインに、夏以降はアジサイやサルスベリ、秋には紅葉を觀賞できるイロハモミジといった、樹木に綺麗な花を咲かせる花木の間を通り抜け、四季の移り変わりを楽しむことができます。

動物園と遊園地、彩り豊かな“植物”(ハートフルガーデン)が揃った春の東武動物公園は、親子 3 世代でお楽しみいただけます。

「パレットガーデン」イメージデザイン



果樹に囲まれた憩いのスペース
“果実の小庭(こにわ)”



花木の間を通り抜ける散策路
“花木の小路(こみち)”

【新エリア「パレットガーデン」～果実の小庭～ 概要】

■敷地面積:850 m²

■植物種類:10 種、約 50 本

＜敷地概要＞

「ミカン」や「ユズ」、「キンカン」などの柑橘系の果実をはじめ、「ポポー」や「ジューンベリー」といった、あまり馴染みのない果実など、全 10 種の果樹に囲まれた憩いの場です。果実の香りを楽しみながら『ハートフルガーデン』を一望できます。

＜果樹種類＞



【キンカン(2～5 月収穫)】



【ジューンベリー(5～6 月収穫)】



【ピワ(5～6 月収穫)】



【ポポー(9～10 月収穫)】

ヤマモモ(6～7 月収穫)／ヤマボウシ(8～9 月収穫)／ブドウ(8～10 月)／ザクロ(9～10 月収穫)
ホンユズ(9～12 月収穫)／ナツミカン(9～12 月収穫)

【新エリア「パレットガーデン」～花木の小路～ 概要】

■敷地面積:1,900 m²

■植物種類:44 種 1,820 本

＜敷地概要＞

高木を中心にして 44 種の花木を木道風デッキより観賞いただける散策路です。春には赤・白・ピンクに開花する全 45 本 4 種類の「ハナモモ」をメインに、早春に開花する桜の早咲き品種「カワヅザクラ」をはじめとする 4 品種の桜が観賞できます。また、初夏から夏にかけては「アジサイ」や「サルスベリ」、「ムクゲ」などが開花し、秋には紅葉の代表種「イロハモミジ」や“世界三大紅葉樹”に数えられている、「ニシキギ」・「ニッサ」・「スズランノキ」といった美しい紅葉をご覧いただけます。四季折々で変化する植物の彩りをお楽しみいただけます。

＜花木種類＞

■ハナモモ

ひな祭りの花としてよく知られているハナモモは、花を観賞するために品種改良されたモモで、サクラが開花する前後に最盛期を迎え、赤や白、ピンクの色鮮やかな花を咲かせます。



ハナモモ(ゲンペイ)



ハナモモ(テルテ)



ハナモモ(京舞妓)



ハナモモ(関白)

■サクラ

ここ数年で全国に浸透し、早咲きの代表品種とも言える「カワツザクラ」や花が下を向いているのが特徴の「オカメザクラ」、「ソメイヨシノ」の開花前後に合わせて楽しめる「ヨウコウザクラ」や「ヤエベニシダレザクラ」など、新たに4品種のサクラを植樹します。4月上旬に見頃を迎える、園内に点在する約3,000本の「ソメイヨシノ」や4月下旬に開花する「ヤエザクラ」と合わせて、桜のリレーをお楽しみいただけます。



カワツザクラ

(2月下旬～3月頃開花)



オカメザクラ

(3月上旬～3月中旬開花)



ヨウコウザクラ

(3月下旬頃開花)



ヤエベニシダレザクラ

(4月中旬頃開花)

※「パレットガーデン」オープン時には鑑賞いただけない桜もあります。

■紅葉樹

日本で最も見られる紅葉の代表種「イロハモミジ」で秋の景色を演出します。また、“世界三大紅葉樹”に数えられている「ニシキギ」・「ニッサ」・「スズランノキ」を同時に観賞いただけます。その他、春に白いつぼみのような花を咲かせ、秋には紅葉する「ドウダンツツジ」など、様々な紅葉をお楽しみいただけます。



【イロハモミジ】



【ニシキギ】

<他の植物一例>

- ・春: シモクレン(3～4月) / クルメツツジ(4月) / ミツバツツジ(4月) / ユキヤナギ(3～4月)
- ・夏: アジサイ(5～6月) / オオデマリ(5～6月) / タニウツギ(5～6月) / サルスベリ(7～9月)
ムクゲ(7～9月)
- ・秋～冬【紅葉】: サザンカ(10～12月)



ミツバツツジ



サルスベリ



ムクゲ



オオデマリ

【ハートフルガーデン コンセプト】

東武動物公園は、遊園地と動物園からなるハイブリッドレジャーランドです。さらに遊園地は、「リバティールランド」、「プレジャーランド」、「ハートフルランド(ハートフルファーム+ハートフルタウン)」の3つのエリアに分かれています。そのエリアのひとつであるハートフルランドは、“家族の『絆』が深まり、笑顔が溢れるようなエリア”をコンセプトに、オリジナルのキャラクターやストーリーを設け“絵本のような遊園地”として2014年に完成しました。ハートフルランドに隣接する「ハートフルガーデン」は、植物を通じて家族の絆を深めていただきたいという思いから、“笑顔と花と会話が集う庭”をコンセプトとし、ハートフルランドに共通する植物エリアとして、2016年5月28日にオープンしました。

【ハートフルガーデンの特徴】

『ハートフルガーデン』は、一年草の花々はもちろん、毎年花を咲かせる宿根草やバラ、野菜の花など、多様な植物を鑑賞できる4つのテーマガーデン(ウェルカムガーデン、ローズガーデン、キッチンガーデン、キャンバスガーデン)からなる植物エリアです。このエリアに、これまでになかった“果樹”と“花木”が楽しめる5つ目のガーデン「パレットガーデン」が加わります。今後は、植物採取のほか、野菜や果実の収穫体験なども計画しており、五感で感じる“体験型植物エリア”を目指します。

《5つのテーマガーデン》

①ウェルカムガーデン

ピクニック気分でお食事が楽しめるほか、吹奏楽などの演奏スペースとしても活用される芝生エリア。

②ローズガーデン

約200種の色鮮やかなバラが点在し、香りも楽しめる英国風花壇。

③キッチンガーデン

様々な季節の野菜にバジルやローズマリーといった香りも楽しめる家庭菜園花壇。

④キャンバスガーデン

約1,200㎡の敷地に咲く花やデザインが季節ごとに変化する丘状の大花壇。

⑤パレットガーデン (NEW)

樹木に綺麗な花を咲かせる花木の間を通り抜ける散策路と果樹に囲まれた憩いのスペース。

■施設名:ハートフルガーデン ～ミセス・マルベリーのお庭～

■総面積:8,150㎡

■植物数:約410種 20,900本



【ローズガーデンにて(平成28年6月20日撮影)】



【キャンバスガーデンにて(平成28年6月2日撮影)】

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画(株) 業務部 山口・中嶋・前田・白石

TEL 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>